

ICT対応型中層混合処理工 — WILL-i 工法 —



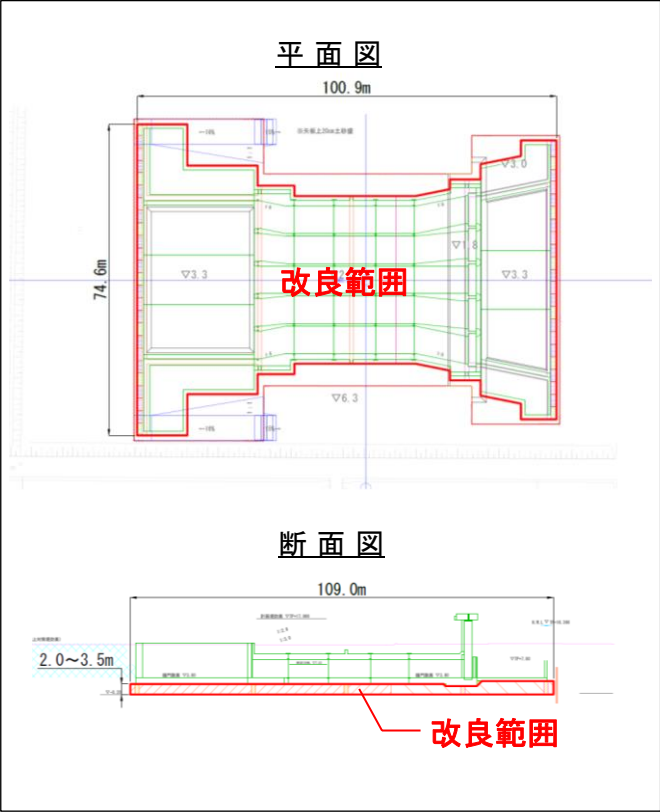
樋門・樋管基礎の支持力増強および沈下抑制を目的として、中層混合処理工法であるWILL-i工法が採用されました。

WILL-i工法はICTを活用した平面誘導・平面管理により改良位置の明示作業や出来形検査の省力化を可能とした中層混合処理工法です。通常施工時における作業員による改良区割り作業や施工機械の誘導が省略されることにより当初想定よりも施工効率が向上しました。

施 工 数 量	
使 用 固 化 材	特殊土用固化材
設 計 強 度	950 kN/m ²
セ メ ン ト 配 合 量	242 kg/m ³
改 良 深 度	2.0～3.5 m
改 良 土 量	13,843 m ³



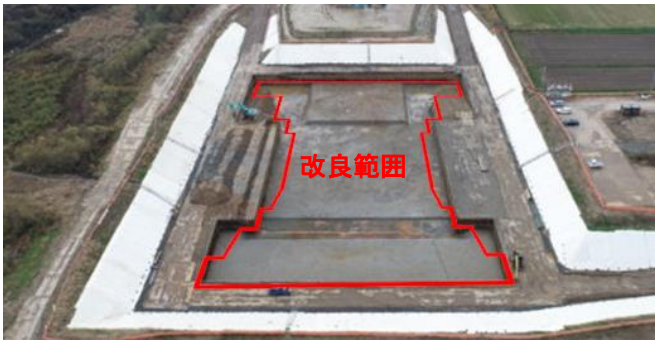
施工計画図



施工状況



施工後全景



施工管理装置



GNSS精度確認結果

	$\Delta X^{1)}$	$\Delta Y^{1)}$	判定 ²⁾
case1	13 mm	4 mm	ok
case2	15 mm	10 mm	ok
case3	8 mm	10 mm	ok
case4	23 mm	39 mm	ok

※1 GNSSによる計測結果(X,Y')-検証点の座標値(X,Y)
※2 合否判定基準: $\pm 100\text{mm}$ 以下

事後調査結果

一軸圧縮強さ		
検 体 数	21 本	
設 計 強 度	950 kN/m ²	
現 場 強 度	最 大 値	7,611 kN/m ²
	最 小 値	1,331 kN/m ²
	平 均 値	2,861 kN/m ²

